

# 写真展「対岸の肖像 ～BURAKUとのかけ橋～」

## 開催について

一般参加可  
申込不要

### 写真制作の意図と写真展の目的

「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる」

日本国憲法第11条は国民の基本的人権を保障しています。基本的人権とは、人間が人間らしく生きる権利です。採択から60年を迎える世界人権宣言第二条においても、権利と自由の享有に関する無差別待遇について宣言しています。

しかし、現代社会はどうでしょうか。部落差別、結婚差別、就職差別というコトバを聞いたことがある、あるいは経験したことはありませんか。大阪府が2005年に実施した「人権問題に関する府民意識調査」によると、自分や自分の子どもの結婚に際して「相手が同和地区出身者かどうか」を気にする人が5人に1人以上いることから、同和地区の人たちに対する強い忌避意識が存在し続けていることは明らかです。こうした状況は、大阪市が2000年に実施した「同和問題の解決に向けた実態等調査」の結果よりもむしろ悪化する傾向にあります。

このような社会背景がある一方で、近年、「人権尊重の社会」「人権宣言の街」など、人権というコトバをよく耳にします。人権とは人が人として生きていくための権利であるため、これらの理念はどれも大切で、不可欠です。しかし、人権というコトバが一般化している背景として、ある意味便利で、無難であるという感覚や考え方があるのではないのでしょうか。

部落問題は人権問題の1つとして含意されます。人権というコトバが曖昧に使われることで、その問題も曖昧になり、表面化されにくくなります。部落差別、結婚差別、就職差別という最大の人権侵害に焦点が当たらない現状で「人権尊重の社会」と言えるでしょうか。

そこで、私たちは人権問題の中から、あえて部落問題に焦点をあて、今回の写真展を開催することとしました。写真展は、被差別部落にアイデンティティを持ち続けているその姿を写真家・後藤勝氏が撮影し、その思いを被写体本人が綴っています。そこには、部落差別に立ち向かう姿だけではなく、それぞれの道で生き、輝き、息づいている姿があります。強い連帯意識と相互扶助が現存する地域があります。その生き様とあたたかい土地はあなたにとって無縁の地域なののでしょうか。是非、写真展会場でその人や地域と向き合い、そして語り合ってください。

最後に、この写真展は被写体である13名と1組の強い決意がなければ成り立ちませんでした。写真展のテーマが部落問題であるだけに取材や撮影を引き受けることは部落民宣言をするに等しいからです。撮影時には気持ちのこもった作品になるようにと惜しみなく協力していただけました。心より感謝しています。13人と1組がみなさんとBURAKUへのかけ橋となることを期待しております。

写真制作者：大阪市新大阪人権協会より

### I. 写真展

開催期間：2008年10月20日(月)～  
10月29日(水)(日曜日は休館)  
開催時間：午前9時(初日は0時30分)～  
午後10時(土曜日は午後6時30分まで)  
会場：関西学院大学図書館エントランスホール

### II. スライド上映、トークセッション

開催日時：2008年10月27日(月)午後3時15分～6時  
会場：関西学院大学図書館ホール  
トーカー：関西学院大学学生有志  
部落解放同盟兵庫県連合会青年部有志  
ナビゲーター：阿部 潔(関西学院大学社会学部)

共催：関西学院大学人権教育研究室、ひょうご部落解放・人権研究所  
＜吉岡記念館、部落解放・人権教育・兵庫県大学連絡会第1回例会企画＞  
協力：関西学院大学図書館、関西学院大学生活協同組合  
お問い合わせ：関西学院大学人権教育研究室(0798-54-6720)

# 写真展「対岸の肖像 ~BURAKUとのかけ橋~」と (13名と1組のメッセージ)

## スライド上映、トークセッション

一般参加可  
申込不要

「写真」は雄弁だ。そこには被写体の声がこだましている。  
「肖像」たちの呼びかけに誘われたトークセッションの試み。



人権習慣巡回写真展

対岸の肖像  
~BURAKUとのかけ橋~

私につながる  
人たちと出会い、  
私につながる  
物語も見つけた。



制作：大阪市新大阪人権協会

### I. 写真展

開催期間：2008年10月20日(月)～  
10月29日(水)(日曜日は休館)  
開催時間：午前9時(初日は0時30分～)～  
午後10時(土曜日は午後6時30分まで)  
会場：関西学院大学図書館エントランスホール

### II. スライド上映、トークセッション

開催日時：2008年10月27日(月)午後3時15分～6時  
会場：関西学院大学図書館ホール  
トーカー：関西学院大学学生有志  
部落解放同盟兵庫県連合会青年部有志  
ナビゲーター：阿部 潔(関西学院大学社会学部)

共催：関西学院大学人権教育研究室、ひょうご部落解放・人権研究所  
＜吉岡記念館、部落解放・人権教育・兵庫県大学連絡会第1回例会企画＞  
協力：関西学院大学図書館、関西学院大学生協同組合  
お問い合わせ：関西学院大学人権教育研究室(0798-54-6720)まで